

# 中国古代人の夢と死



[中国古代人の夢と死\\_下载链接1](#)

著者:吉川忠夫

出版者:平凡社

出版时间:1985-9

装帧:单行本

isbn:9784582822892

おどろおどろしい政治と死のはざまにあった漢代知識人の魂気遊散の幻想，恍惚たる道の世界の逍遙のイメージを解く＜魂気の如きはゆかざるなし＞，幽冥界の神靈と感通の記録を残して仙界へ旅立った周子良の夢の世界の分析を通して茅山派道教の成立を考えた＜夢の記録＞，仏は外にあらず，これを心に求む，と主張する姚崇の遺令を綿密に考察して，士大夫の仏教信仰の態度を，政治と社会の動態のなかに浮彫りにした＜仏は心に在り＞など，中国の古代人の夢と死にかかわる想念を社会という現実の舞台と緊密に連環あせながら，その精神のありようをみずみずしい筆致で描いて，従来の儒教、道教、仏教の煩瑣な研究からはうかがえない社会精神史へ我々を誘う。

作者介绍:

1959年、京都大学文学部史学科を卒業、1964年、同大学院文学研究科を単位取得退学。東海大学文学部講師、京都大学教養部助教授を経て、1974年、京都大学人文科学研究所助教授。1984年に同教授となり、1991-1993年、同所の所長を務めた。父は吉川幸次郎。

2000年に京大を定年退官し、名誉教授の称号を受け、同年、花園大学客員教授、国際禅学研究所所長となった。のちに龍谷大学文学部教授を経て、同客員教授。

2006年に日本学士院会員となる。2009年1月の「講書始の儀」で「後漢、六朝時代における中国人の仏教受容」を進講した。同年9月より、東方学会会長に就任。

目録: 第一章 魂気の如きはゆかざるなし

伊洛瀟澗

金縷玉衣

闇の空間

厚葬と薄葬

真に反る

第二章 寒食散と仙薬

神明開朗

服用上の注意事項A、B、C

服食して神仙を求む

薬の誤まる所と為る

第三章 夢の記録——「周氏冥通記」

解題

周伝—周子良の伝記—

華陽洞天

神靈たちとの感通

陶弘景のなげき

第四章 仏は心に在り——「白黒論」から姚崇の「遺令」まで——

はしがき

姚崇「遺令」の背景

止足と家庭分割

遺令と仏教—唐以前—

姚崇遺令のなかの仏教

武韋時代の造寺造像とその批判者たち

「白黒論」

傅奕の「高識伝」

東山法門

結び

第五章 道教の旅

游客須知  
樓觀—天下洞天の冠—  
蟬蛻渡世  
唐王朝と結びついた樓觀  
唐の玄宗と道教  
樓觀の現在  
全真教による樓觀の復興  
正一教の玄妙觀  
後記

• • • • • ([收起](#))

[中国古代人の夢と死\\_下载链接1](#)

## 标签

日本漢學

吉川忠夫

漢学

思想史

日本漢学

铲白云

计划中

東國漢學

## 评论

-----  
[中国古代人の夢と死 下载链接1](#)

书评

-----  
[中国古代人の夢と死 下载链接1](#)